

10 競技別開催要項

(1) 陸上競技(男・女) << 2日間 >>

○種目(男) 1年 100m、100m、200m、400m、800m、1年 1,500m、1,500m、3,000m、110mH(高さ 91.4cm)、4×100mR
走高跳、走幅跳 三段跳 棒高跳 砲丸投(5.000kg)
四種競技(110mH・砲丸投(4.000kg)・走高跳・400m)

(女) 1年 100m、100m、200m、400m、800m、1,500m、100mH(高さ 76.2cm)、4×100mR
走高跳、走幅跳、砲丸投(2.721kg)
四種競技(100mH・走高跳・砲丸投・200m)

○参加規定 別記条件(大会参加資格)に達した選手が1種目につき1名のエントリーができる。ただしリレーを除く。(3000mのみ、1校2名まで)
別記条件(大会参加資格)

参加を希望する種目に関して

- | |
|---|
| <p>① 2018年3月3日～8月12日の間の大会で、2018年度の標準記録突破。※標準記録一覧は、陸上山口または県中学ランキング表を参照</p> <p>② 2018年度春季県体(東部・西部)3位入賞。</p> <p>③ 2018年県中学選手権8位入賞。</p> <p>④ 2018年通信陸上大会8位入賞。</p> |
|---|

上記4つの条件のいずれかを満たせば、該当種目のみにエントリーできる。

また、各校に男女2名ずつのフリー参加枠を与える。

学年表記のされている種目(男子1年100m、男子1年1500m、女子1年100m)をのぞき、他はすべて共通種目とする。

ナンバーカードは登録番号を使用し、各自で作成する。大きさは、縦20cm、横27cm(B5サイズ)程度とし、1文字の大きさを縦10cm、横5cm以上、字幅を1cm程度で白地に黒で記入したものとする。

申し込み後の選手変更は原則として認めない。(ただし、健康上の理由で変更する場合、またその他特殊な事情のある場合は、所属長捺印の競技者変更届を当日8:30までに大会総務に提出すること)

- 申込方法
- ① 申し込みは学校単位で行う。
 - ② 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。
 - ③ 陸上競技専門部のホームページから申込用紙をダウンロード・入力後、メールでの送信も行うこと。

陸上競技専門部ホームページ <http://www.yjptf.jp>
メールアドレス senmonbu@yjptf.jp

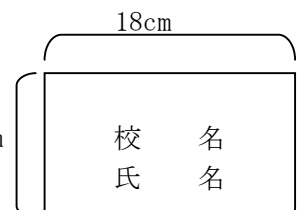
- ④ 締切 メール送信・郵送必着の切は、**8月15日(水)**

<p>(申込み・問合せ先)</p> <p>〒752-0951 下関市長府日の出町4-1 下関市立長成中学校 河野哲二(宛)</p> <p>TEL 090-3748-0410 「中学校県体陸上申込書」と朱書きすること。</p>
--

(2) 体操競技(男・女) << 1日 >>

- 競技種目 男子 ゆか、跳馬、鉄棒、あん馬(自由のみ)
女子 跳馬、平均台、ゆか、段違い平行棒(自由のみ)
- 競技方法 男子(公財)日本体操協会制定男子採点規則2017年度版
2017年度版中学男子適用規則(U-15)
女子(公財)日本体操協会制定女子採点規則2017年度版
変更規則I

- 参加規定
- ・団体・個人ともにフリー参加とする。(団体は学校単位)
(1チーム4名(3名可), 補員2名, チームリーダー1名)
 - ・種目別にメンバーチェンジはできない。
 - ・団体総合は3種目の合計得点により順位を決定する。
 - ・個人総合は4種目・自由の得点により順位を決定する。



- ・種目別は、自由の得点により順位を決定する。
- ・ゼッケン（背中のみ、上に学校名、下に選手名、男子は黒、女子は赤の文字）及び、学校マークを付けること。

○申込方法

- ① 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。
- ② 締切 **8月3日（金）必着**
- ③ 宛先

〒750-0072 下関市彦島老町 2-21-1 山口県立下関中等教育学校
山形克樹（宛） TEL 083-266-4100 FAX 083-266-5501
「中学校県体体操競技申込書」と朱書きすること。

(3) 新体操（女）

≪1日≫

○競技種目

団体 「クラブ」 時間 2分15秒～2分30秒
個人 「フープ」「ボール」 時間 1分15秒～1分30秒

○競技方法

日本体操協会制定の採点規則に準じて行う。
・日本体操協会制定新体操競技規則2017-2020年版ジュニアルール及び中体連ルールを適用。

○参加規定

団体、個人ともにフリー参加とする。（団体は学校単位）
・団体 1チーム選手5名、補員3名。演技の得点により順位を決定する。
・個人 2種目の合計得点により順位を決定する。
・種目別 それぞれの演技の得点により順位を決定する。
・団体出場選手は学校マーク（3cm×3cm以上）を前面ウエストより上につけた同一のレオタードを着用する。
・個人出場選手は学校マーク（3cm×3cm以上）を前面ウエストより上につけたレオタードを着用する。
・練習着も含め、セパレートタイプ、肩紐の細いダンス用のレオタード等、露出度の高いものは禁止する。

○申込方法

- ① 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。
- ② 締切 8月10日（金）必着
- ③ 宛先

〒753-0815 山口市維新公園 4-7-1 山口市立鴻南中学校 田中利江子（宛）
TEL 083-922-2475 FAX 083-922-2529
「新体操申込書」と朱書きすること。

(4) 相 撲

≪1日≫

○参加規定

- ・自由参加、学校単位。（各校2チームまで）
- ・団体戦は1チーム3名編成。（補員2名まで）
- ・個人戦は、フリー参加。（個人戦のみの参加も認める）

○試合方法

- ・団体戦…チーム対抗リーグ戦による。
 - ・参加チーム多数のときは予選リーグの後、上位チームによる決勝トーナメント法による。
 - ・リーグ戦において対戦成績（勝率・勝点）が同じ場合、再試合によって決定する。
 - ・メンバー変更は補員をあてるのみ認めるが正員の位置の移動は認めない。
 - ・個人戦…トーナメント法による。ただし、参加選手が少ない場合は専門部の判断によりリーグ戦で行う。
 - ・個人体重別…軽量級（65kg未満）中量級（85kg未満）重量級（85kg以上）3階級トーナメント法。参加数により異なる場合もある。
（フリーの個人戦後→体重別になります）
 - ・監督、選手の判定に対する異議申し立ては認めない。（審判長、副審の判定に従う）
- その他
- ・試合前の礼はちりをきる。（立礼の場合もある）
 - ・立ち合い…両足を左右に開き、両手をおろし主審のハッケヨイのかけ声によって立つ。

- ・試合後は互いに合わせて立礼し、勝者はそんきよの姿勢で判定を受ける。
- ・服装…まわしの前に学校名のゼッケンをつけ、前の垂れは三角に折る。まわしは正しくしっかりと巻き、最後が長くなったり短くなったりして、折り込めないということのないようにすること。まわしの下のスパッツは可。この大会に限りハーフパンツも可にします。
- ・競技は（公財）日本相撲連盟競技会規則及び審判規定で行う。

○申込方法

- ① 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。
- ② 締切 **8月10日（金）必着**

③ 宛先

〒759-6302 下関市豊浦町大字小串 145 下関市立夢が丘中学校
 寺田洋介（宛） TEL 083-775-3300 FAX 083-772-3113
 「中学校県体相撲申込書」と朱書きすること。

（5）柔 道 << 2日間 >>

○参加規定

団体戦（男女）・男女とも学校単位1チーム、監督1名、コーチ各校1名以内、マネージャー1名、選手男子5名女子3名、補員2名。大将を一番重いものとし、後は順に記入。メンバーの変更は補員をあてるとのみ認める。申し込み後、やむをえない理由で登録を変更する場合は、大会1週間前までに岐陽中藤本まで連絡すること。

個人戦（男女）男子 50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級に分け、各階級各支部から学年別に以下の通り出場できる。

参加人数（前から3年 2年 1年）
 大島②①① 岩国⑥④② 柳井②①① 熊毛②②① 光②①① 下松②②①
 周南⑥④② 防府④③② 山口④③② 宇部③②① 山陽小野田②①①
 美祢②①① 下関⑥④② 長門③②① 萩阿武③②①

女子 40kg級、44kg級、48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、70kg超級に分け各階級各支部から3年の部及び1・2年の部に以下の通り出場できる。

参加人数（3年の部、1・2年の部とも）
 大島② 岩国⑥ 柳井② 熊毛② 光② 下松② 周南⑥ 防府④ 山口④
 宇部③ 山陽小野田② 美祢② 下関⑥ 長門② 萩阿武③

○試合方法

- ・男女とも団体戦、個人戦ともトーナメント方式を原則とする。
個人戦は人数により体重区分を変更して組合せをする場合もある。
例）70kg級2人、70kg超級1人の場合63kg超級として組合せを作成する。
体重は、示された体重区分でよい。

○服 装

- ・国際柔道連盟試合審判規定に定める規定の柔道衣、ゼッケンを着用。
- ・柔道衣（上衣・下衣・帯）は、認証柔道衣とする。

○審判規定

- ・試合は国際柔道連盟試合審判規定（2018改正）ならびに「国内における『少年大会特別規定』」によって行う。
- ・試合時間は3分。ゴールデンスコア（GS）は時間無制限とする。
- ・男女団体戦
 「優勢勝ち」の判定基準は、「技有」または「僅差」以上とする。
 代表戦は、優劣がない場合「ゴールデンスコア」により必ず勝敗を決する。
- ・男女個人戦
 「優勢勝ち」の判定基準は「技有」または「僅差」以上とし、優劣がない場合「ゴールデンスコア」により必ず勝敗を決する。

◎そ の 他

- ・監督打ち合わせ事項を熟続して、不明な点は大会前に問い合わせることが望ましい。なお、監督打ち合わせ事項は、プログラム編成会議後に組合せと同時に周知する。

○申込方法

- ① 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。

② 締切 8月3日(金) 必着

③ 宛先

〒745-0851 周南市大字徳山 4915 番地 周南市立岐陽中学校 藤本陽(宛)
 TEL 0834-22-8840 FAX 0834-22-8524
 「中学校県体柔道申込書」と朱書きすること。

④ 必要書類

ア) 各学校で申し込むもの

・団体戦申込書

・柔道 個人戦申込書 「個人申込書①」(WEB上)

*参加料についてはどちらかの書類に漏れなく記載すること。

イ) 各支部専門委員長(または理事長)が申し込むもの

・男女個人戦出場者一覧表 「個人申込書②」(WEB上)

(6) 剣道

≪2日間≫

○参加規定

団体戦

各支部1校。(但し支部内6校以上は2校、10校以上は3校、15校以上及び開催支部は4校とする。なお、県選手権大会1位の支部の出場枠を1校追加する)計24チームを目安とし、大きく変動のある場合は専門委員長会議で決定する。また、支部内の校数については春季県体時に各支部より実チーム数(3名以上)を持ち寄り決定する。監督1名、マネージャー1名、選手男女とも7名。選手の起用については、試合ごとに監督が自由にオーダーを組み替えることができる。オーダーはその都度、試合前に提出する

個人戦

○試合方法

各支部4名。但し支部内実チーム8校以上は8名。

・団体戦～リーグトーナメント法

・個人戦～トーナメント法

○日程

(1日目)団体戦、個人戦の順に、ともにベスト8まで行う。

(2日目)ベスト8から決勝戦までを行う。

○服装

・垂に白字で学校名と姓が明確に記入のない場合は出場を認めない。

(縦18cm、横12cmの上部1/3に学校名、下に姓を記入)

・紅白の目印は各チームで用意すること。

(規格 長さ70cm 巾5cm)

○○中
氏 ←
名

姓のみ

○審判法

① 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則ならびに剣道試合・審判細則、剣道試合・審判運営要項により行う。ただし、下記の規程を特別に設け、実施する。

② 試合時間

ア 団体戦は3分とし、勝敗の決定しない時は引き分けとする。

イ 個人戦は3分とし、勝敗の決定しない時は延長戦を行い勝敗を決定する。

(時間を区切らない)

③ 団体戦の勝敗は勝者数法により決定する。

ただし、勝数、勝本数ともに同数の場合は、代表決定戦を3分・一本勝負で行う。

(リーグ戦はすべてのリーグ終了後行う。)

④ 場外規定は適用する。(試合場:9~11m)

⑤ 竹刀の規定は下記のとおりとする。(当日厳重な検査を行う。)

長さ	114cm以内(約3.7尺以内)
重さ	男:440g以上 女:400g以上
先革	直径 男子25mm以上 女子24mm以上 長さ50mm上製

⑥ その他のことは、山口県中体連剣道専門部大会申し合わせ事項に準ずる。

○申込方法

① 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。

② 締切 8月10日(金) 必着

③ 宛先

〒752-0971 下関市長府逢坂町 3-1 下関市立長府中学校 市山教好 (宛)
TEL 083-246-2157 FAX 083-246-2159
「中学校県体剣道申込書」と朱書きすること。

(7) バスケットボール (男・女) << 2日間 >>

- 参加規定
 - ・各支部男女各 1 チーム
 - ・県選手権大会 1, 2 位のチーム
 - ・出場チーム数が 16 チームに満たない場合は開催支部に残りの出場枠を与る。
 - ・合同チームで試合に参加する場合は、「山口県体育大会に関わる合同チーム編成上の規程」に準じて編成する。1 チーム、引率責任者 1 名、監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名、選手 15 名、計 19 名以内のベンチ入りを認める。
(引率責任者・監督は、出場校の校長・教員に限る。マネージャーは、出場校の教員もしくは生徒とする。合同チームも同様とする。)
- 試合方法
 - ・トーナメント方式。
 - ・平成 29 年度日本バスケットボール協会競技規則 (中学校の部) で行う。
 - ・本大会は、日本バスケットボール協会の「マンツーマンディフェンスの基準規則」に則って行う。マンツーマンコミッショナーや基準規則違反の罰則などについては後日連絡する。
- 日 程
 - ・男子 第 1 日… 1, 2 回戦 第 2 日… 準決勝 決勝
 - ・女子 第 1 日… 1, 2 回戦 第 2 日… 準決勝 決勝
- 服 装
 - ・ユニフォームは上下同型同色とし、白色と濃色の 2 種類用意すること。
- 使用球
 - ・日本バスケットボール協会検定球男子 7 号球、女子 6 号球革製。
- 申込方法
 - ① 別紙申込用紙を使用し、正副 2 部提出すること。
 - ② 締切 **8 月 10 日 (金) 必着**
 - ③ 宛先
 - 〒751-0869 下関市伊倉新町 4-6-1 下関市立川中中学校 石井主文 (宛)
 - TEL 083-252-0900 FAX 083-252-0909 e-mail:ishii.kazufumi@ysn21.jp
 - 「中学校県体バスケットボール申込書」と朱書きすること。
 - ④ その他 ○正式申し込みの前に、FAXもしくはEメールで各支部予選終了後直ちに、上記あてに先送りをしてください。
- その他
 - ・監督、コーチは大会運営、審判に協力のこと。
 - ・フロアシューズと土足を必ず区別すること。
 - ・ごみは必ず持ち帰ること。

(8) バレーボール (男・女) << 2日間 >>

- 参加規定
 - ・県選手権大会の男女 1 位及び 2 位の学校は、無条件で出場を認める。
 - ・各支部 男子 2 分の 1 四捨五入。
女子 支部最低 1、5 分の 1 切り捨て。
 - ・合同チームで大会に参加する場合は、「山口県体育大会に関わる合同チーム編成上の規定」に準じて編成する。1 チーム、選手 12 名、監督、コーチ (当該校教職員または外部コーチとして認められた者)、マネージャー (生徒でもよい) 各 1 名、の 15 名とする。
- 試合方法
 - ・トーナメント方式、平成 30 年度日本バレーボール協会 6 人制規則による。
- ネット
 - ・男 2 m 3 0 c m 女 2 m 1 5 c m
- 使用球
 - ・人工皮革のカラーボール 4 号球、男子：ミカサ、女子：モルテンとする。
- 日 程
 - ・第 1 日、準々決勝まで。
 - ・第 2 日、準決勝・決勝。
- 服 装
 - ・ユニフォームは、正規のものを着用し、キャプテンはキャプテンマークを必ず胸番の真下につけること。

- ・監督、コーチ、マネージャーはチームジャージまたは統一された服装をし、規定のマークを付けること。
- ・体育館専用シューズを持参すること。

○申込方法

- ① 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。
専門委員長は支部からの参加チーム一覧を、8月2日(木)までに下記メールアドレスに送付すること。 ●メールアドレス yoshimatsu.takashi@ysn21.jp
- ② 締切 **8月3日(金) 必着**
- ③ 宛先

〒759-3622 阿武郡阿武町大字奈古 3050 番地 3 阿武町立阿武中学校
 吉松孝(宛)
 TEL 08388-2-2032 FAX 08388-2-2848
 「中学校県体バレーボール申込書」と朱書きすること。

○その他

- ・敗者チームから次の試合の審判・線審・スコアラーを出すこと。

(9) ソフトテニス (男・女) << 2日間 >>

○参加規定

年度当初の現有校数による。

① 団体戦

学校対抗戦、トーナメント戦。各支部1校。(但し、6校以上は2校、11校以上は3校、16校以上4校、開催支部はプラス1校。)

② 個人戦

トーナメント戦。各支部2組。(但し3校以上は3組、6校以上は4組、11校以上は6組、16校以上は8組、開催支部はプラス2組。)

○試合方法

試合は、(公財)日本ソフトテニス連盟ハンドブックによる。

審判については、敗者審判を原則とする。

○日程

- ・第1日目～団体戦、第2日目～個人戦
- ・雨天時については、監督者会議にて日程を検討する。

○服装

① 選手

- ・上は、襟付き・半袖でのスポーツシャツ、下は、膝より上のパンツ・スカートを着用すること。ただし、服装(用具を含めて)の色は華美にならないようにする。スパッツの着用は認めない。競技中、シャツの裾を外へ出したり、袖をまくったりしない。

- ・ソックスはくるぶしが隠れるものを使用する。ハイソックスは認めない。

- ・背中 of ゼッケンは、B5判横【白地】で、文字は、黒色で『県名・姓・学校』が記載されているものとし、『漢字』または『ひらがな』『カタカナ』を使用する。ただし背面プリントは不可。また、同名の学校がある場合は、区別するために学校名を工夫してもよい。

② 監督・外部指導者(コーチ)

- ・ベンチ入りをする時は、スポーツシャツを着用する。

- ・胸に『監督』または『コーチ』のゼッケンをつけること。ただし、外部指導者(コーチ)の表記は、『コーチ』とカタカナ表記する。県名・学校名の表記の仕方は、選手に準ずる。

- ・使用球はアカエム、ケンコーとする。

○使用球

○申込方法

- ① 別紙申込用紙を使用し、1部郵送すること。
 支部出場校・出場者一覧表は、各支部専門委員長が作成し提出すること。
- ② 締切 **8月10日(金) 必着**
- ③ 宛先

〒752-0971 下関市長府逢坂町 3-1 下関市立長府中学校 佐村 惇(宛)
 TEL 083-246-2157 FAX 083-246-2159
 「中学校県体ソフトテニス申込書」と朱書きすること。

○その他

- ・上記の大会規定に違反した学校は出場を停止する。
- ・申し込み後の選手ならびに監督の変更は、所定の変更届を提出すること。

背部 B5版

山口
名前
学校名

胸部 縦 10cm
横 15cm

山口 学校名

監督

(10) 卓 球 << 1日 >>

○参加規定

① 団 体 戦

- ・ 4シングルス、1ダブルスの5試合で行う。ただし、シングルスとダブルスに重複して出場することはできない。(1チームの編成は4~8名)
- ・ 学校単位。別途出場枠規定により、前年度新人戦出場学校数による比例代表で決定したチーム数。(県選手権大会ベスト8の学校の支部は1枠増)
- ・ 監督、アドバイザー(登録済であること)各1名のベンチ入りを認める。

② 個 人 戦

- ・ 別途出場枠規定により、前年度新人戦出場学校数による比例代表で決定した人数。(県選手権大会ベスト16の選手は枠外参加)
- ・ アドバイザー(登録済であること)1名は準々決勝からベンチ入りを認める。

○試合方法

① 団 体 戦

- ・ 4シングルス、1ダブルス(S・S・W・S・S)のチーム対抗トーナメント法(緒戦は5番まで行い、それ以降は3点先取)

② 個 人 戦

- ・ トーナメント法

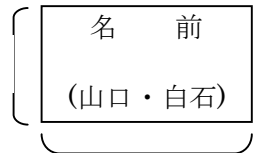
○服 装

- ・ ユニフォーム、ラバー、ラケットは、JTТА ITTF公認のものを使用のこと。
- ・ ゼッケンを必ず背面につける。
(日本卓球協会制定のゼッケンが望ましい。

○試 合 球

- ・ ニッタク、TSP、バタフライの白色の40mmの公認球。
(新球6球持参のこと)

15cm



○申込方法

- ① 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。
- ② 締切 **8月10日(金) 必着**
- ③ 宛先

〒745-0823 周南市周陽 3-3-1 周南市立周陽中学校 藤末康志(宛)
 TEL 0834-28-1348 FAX 0834-28-1351
 「中学校県体卓球申込書」と朱書きすること。

○そ の 他

- ・ 11ポイント5ゲームマッチ
- ・ タイムアウト制は、個人戦は準々決勝から、団体戦は準決勝から適用する。
- ・ 申し込み後の選手、監督、アドバイザーの変更は、所定の変更届を提出すること。

(11) 軟式野球 << 2日間 >>

○参加規定

- ・ 各地区からの出場枠については、専門委員長会議で確認し、各支部専門委員長をとおして連絡する
- ・ 合同チームで大会に参加する場合は、「山口県体育大会に関わる合同チーム編成上の規定」に準じて編成する。
- ・ 申込人員は18名まで認める。ベンチに入る人員は選手18名のほかに、監督1名、他教員2名(外部指導者の場合は1名)、計21名とする。監督・引率教員は出場校の校長・教員とする。コーチ(外部指導者)は、県中体連に登録された者に限る。

○試合方法

- ・ 選手の変更については登録選手内で行うこと。
- ・ トーナメント方式
- ・ 1試合の回数は7回とし、同点の場合は9回までとする。これで勝負が決しない場合は、特別延長戦を行う。特別延長戦は9回からの継続打順で勝負が決するまで繰り返す。
- ・ 5回以降7点差が生じた場合はコールドゲームとする。
- ・ 会場によっては、特別ルールを設けることがある。
- ・ ルールは2018年度公認野球規則と中体連申し合わせ事項による。

- 服 装
- ・チームは同一のユニフォームを着用のこと。監督・コーチは、必ずチームと同一のユニフォームを着用のこと。引率教員は、監督と同じか平服（ワイシャツ・ネクタイまたは白ポロシャツ）に選手と同一の帽子とする。（但し、女性の場合は服装を考慮する）
 - ・選手は必ず背番号をつけること。（1～18）。背番号の1字の大きさは、縦18cm、横12cmとする。
 - ・監督は背番号30をつける。コーチは背番号29、28と順につける。
 - ・捕手はレガース・ヘルメット・スロートガード・プロテクターをつけること。打者・次打者・走者・ランナーコーチ・試合前のノックの補助員はヘルメットを着用すること。
 - ・ハイカットストッキングは禁止する。
- 使用球
- ・B球（ケンコー・ナイガイ・マルエス）
- その他
- ・1日につき新球を3球（雨天時は6球）準備すること。（返却はしない）
 - ・雨天時の試合進行については、秋季県体方式（秋季県体軟式野球決定事項）に準ずる。
- 申込方法
- ① 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。
申込書は、山口県中学校体育連盟ホームページからダウンロードすること。
 - ② 締切 **8月10日（金）必着**
 - ③ 宛先
- | |
|---|
| 〒745-0631 周南市大字安田1827-1 周南市立熊毛中学校 杉山喬洋（宛）
TEL 0833-91-0651 FAX 0833-91-0685
「中学校県体軟式野球申込書」と朱書きすること。 |
|---|

（12）ソフトボール（女子） ≪2日間≫

- 参加規定
- ・地区単位（各支部チーム数÷2 切り上げ）
 - ・合同チームで大会に参加する場合は、「山口県体育大会に関わる合同チーム編成上の規定」に準じて編成する。
 - ・申し込み人員は18名とする。（スコアラーを含む）
 - ・ベンチに入れる人員は、上記18名のほかに、引率責任者1名、監督1名、コーチ1名の計21名とする。引率責任者・監督は当該校の教員とする。コーチ（外部コーチ）は、県中体連に登録したものに限り、なお、コーチのフィールディングは認めるが、選手交代、打ち合わせ、抗議などの権限は認めない。
- 試合方法
- ・トーナメント方式、1試合は7回戦、7回終了時同点の場合は、8回からタイブレーカーにより試合を行う。
 - ・3回15点、4回10点、5回以降7点差がついた場合はコールドゲームとする。
 - ・その他のルールは、2017年度日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。（指名選手・リエントリー・テンポラリーランナー・故意四球も採用する。）
 - ・打者、捕手、走者、ランナーコーチはヘルメットを着用すること。また、ランナーコーチは選手のみとする。
- 日 程
- ・第1日目～準々決勝まで ・第2日目～準決勝、決勝戦
 - ・天候の関係で、日程を変更することがある。
- 服 装
- ・チームは、同一のユニフォームを着用し、ユニフォームナンバーをつけること。
 - ・選手のユニフォームナンバーは、1番から25番までとし、監督は30番、コーチは31番、主将は10番とする。
 - ・キャッチャーはプロテクター、マスク、ヘルメット、スロートガードをつけること。
 - ・監督・コーチ・スコアラーもユニフォームを着用すること。スコアラーもユニフォームナンバーをつければ、選手として出場できる。（監督30番、コーチ31番）
- 使用球
- ・（公財）日本ソフトボール協会検定3号ゴム球とする。
- 申込方法
- ① 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。
申込書は、山口県中体連ホームページからダウンロードすること。

② 締切 8月8日(水) 必着

③ 宛先

〒747-0834 防府市田島 719-2 防府市立華陽中学校 松永 康弘(宛)
TEL 0835-22-1049 FAX 0835-22-4683
「中学校県体ソフトボール申込書」と朱書きすること。

(13) サッカー

《2日間》

○参加規定

- ・参加は以下に示す16チーム。
岩国・柳井(2) 光・下松(1) 周南(1.5) 防府(1.5) 山口(2) 宇部(2) 山陽小野田(1) 下関(2) 美祢・長門・萩阿武(1) 推薦(県選手権大会優勝校 準優勝校)
- ・合同チームで大会に参加する場合は、「山口県体育大会に関わる合同チーム編成上の規定」に準じて編成する。

○競技規則

- ・1チームは、引率・監督・コーチ各1名、選手18名以内の計21名以内とする。
- ・コーチは県中体連に登録された外部指導者又は当該校の教員とする。
- ・(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則2018/2019」及び本大会要項による。
- ・交代は競技開始前に登録したメンバーから最大7名までの交代を認められる。
(交代して退いた競技者がまた交代要員となって再び出場できる。)
- ・試合球は5号球とし、競技規則第2条に適合するものとする。
- ・本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場することができない。違反行為の内容によっては、大会の規律委員会で、それ以後の処置について決定する。各地区大会における退場による出場停止処分の未消化分に関しては県大会でも適用される。
- ・本大会期間中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。各地区大会における警告の累積による出場停止処分の未消化分に関しては、県大会では適用されない。
- ・規律委員会のメンバーは、部長、副部長、審判長、会場主任とする。

○競技方法

- ・ノックアウト方式による。
- ・試合時間は50分(25分ハーフ)とする。勝敗が決しないときは、10分(5分ハーフ)延長し、なお決しないときは、PK方式により次回戦に進出するチームを決定する。決勝戦は、延長戦で決しない場合、10分(5分ハーフ)の再延長戦を行う。それでも決しないときはPK方式により優勝チームを決定する。

○服装

- ・4色からなる2種類のユニフォームを用意する。
(シャツ、パンツ、ストッキングすべて、2種類の色を用意し、フィールドプレイヤーとゴールキーパーの色はすべて異なること。)
- ・審判と同一色または、類似色(黒または紺)のみのユニフォームを上着に用いることはできない。ショーツ、ストッキングは黒のみでも可とする。ゴールキーパーについても同様である。また、ユニフォームの上着が縞の場合は、台布(縦30cm×横30cm)に背番号をつけ分かりやすくすること。
- ・シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手番号を付けること。ショーツの番号については、付けることが望ましい。なお、1番から99番までとする。(副のユニフォームについても同様である。)
- ・上記の事柄が守れない場合は、試合に出場できないこともある。
- ・その他の事項については、(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規定に則る。

○申込方法

① 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。

② 締切 8月9日(木) 正午必着

③ 宛先

〒753-0815 山口市維新公園四丁目7-1 山口市立鴻南中学校 吉村 仁(宛)
TEL 083-922-2475 FAX 083-922-2529
「中学校県体サッカー申込書」と朱書きすること。

○その他

- ・選手の登録変更は3名以内とし、所定の用紙(変更届)に必要な事項を記入し、校長印を押印の上、原簿を監督者会議に提出すること。
(監督・コーチ・引率教員の変更も同様とする。)

(14) ハンドボール (男・女) << 2日間 >>

- 参加規定
 - ・男女とも自由参加。合同チームで大会に参加する場合は「山口県中学校体育大会に関わる合同チーム編成上の規定」に準じて編成する。
 - ・メンバーは15名申し込めるが1ゲーム、1チーム正員7名、交替要員8名、計15名とする。
 - ・背番号は大会申込番号と同一でなければならない。
- 試合方法
 - ・ルールは平成30年度日本ハンドボール協会規則(中学生ルール)に準ずる。
 - ・試合方法は参加チーム数によって決定する。
- 服 装
 - ・コートプレイヤーは、同一ユニフォームを着用し、ゴールキーパーは、はっきり区別できるものを用いる。
 - ・ユニフォーム上衣には背番号と前番号をつける。
 - ・黒色、濃紺のユニフォームを用いない。
 - ・濃淡2着のユニフォームを用意すること。
 - ・体育館専用シューズを準備すること。
- ※松ヤニ・スプレー(すべりどめ)の使用不可、粘着テープのみ可。
- 使用球
 - ・手縫い2号ミカサ、モルテン
- 申込方法
 - ① 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。
 - ② 締切 **8月3日(金) 必着**
 - ③ 宛先

〒745-0851 周南市大字徳山 4915 周南市立岐陽中学校内 湯浅昭宏 (宛) TEL 0834-22-8840 FAX 0834-22-8524 「中学校県体ハンドボール申込書」と朱書きすること。
--

(15) 弓道 (男・女) << 1日 >>

- 参加規定
 - ・学校単位。団体戦は男女各1チーム5名とする。
 - 選手変更は、団体戦と個人戦の出場者の間で、1名に限り競技開始までに申出があれば変更を認める。ただし、立順の変更は認めない。
 - また、1名の欠員を生じた場合は4名の団体を認める。
 - ・個人戦は団体戦の参加者の成績をもって個人戦の成績とする。
 - ・個人戦のみの参加者は各校とも人数に制限をしない。
- 試合方法
 - ・射程距離は28m、36cm標的を使用
 - ・審判法は全日本弓道連盟競技規則および山口県中学校弓道規則による。
 - ・団体戦は個人戦を兼ねる。
 - ・射数は一人八射(二矢四立)で行う。
- 服 装
 - ・トレパンまたはズボン、スカート、トレーニングシャツ。袴を着用してもよい。ただし、袴着用の際は、足袋を着用すること。
 - ・女子は胸当てを使用すること。
- 申込方法
 - ① 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。
 - ② 締切 **8月10日(金) 必着**
 - ③ 宛先

〒759-2212 美祢市大嶺町東分 3020 美祢市立大嶺中学校 松野一郎 (宛) TEL 0837-52-1166 FAX 0837-52-1167 「中学校県体弓道申込書」と朱書きすること。
--

(16) バドミントン (男・女) << 2日間 >>

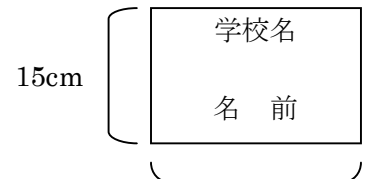
- 参加規定
 - ① 団 体
学校単位で支部から男女各2チームまで。但し、支部4チーム以上は3チーム、6チーム以上は4チーム。9チーム以上は5チーム。1チーム編成は5人から7人とする。
 - ② 個 人
支部団体0~1校は2複2単まで、2~4校は4複4単、5~6校は6複6単、7校以上は8複8単とする。

- 試合方法
- ① 団体戦
トーナメント方式
2 複 1 単、同一対抗で単と複は兼ねられない。
複—単—複の順で行う。
 - ② 個人戦
単・複ともトーナメント方式。同一選手が単複を兼ねられない。

- 申込方法
- ① 別紙申込用紙を使用し、正副 2 部提出すること。
 - ② 締切 **8 月 7 日（火） 必着**
 - ③ 宛先

〒753-0211 山口市大内長野 555 山口市立大内中学校 佐藤雄吾（宛）
TEL 083-927-0024 FAX 083-927-0277
「中学校県体バドミントン申込書」と朱書きすること。

- その他
- ・服装は日本バドミントン協会検定合格ウェアとする。
 - ・ゼッケンは左図のとおりとし背面につける。
 - ・使用球は、日本バドミントン協会検定合格球とし、持ち寄りとする。団体 1 チーム 10 球、個人 1 人 1 球。
 - ・体育館専用シューズを使用すること。



(17) テニス (男・女) << 2 日間 >>

- 参加規定
- ① 個人シングルス 30cm
今年度の春季大会の 8 位までの選手は出場権を与える。
各学校男女とも、出場権を与えられた選手以外に 3 名以内とする。
 - ② 個人戦ダブルス
各学校男女とも 3 ペア以内とする。
 - ③ 団体戦
7 名を登録選手とする。

- 試合方法
- ・平成 29 年度（公財）日本テニス協会の競技規則による。
 - ・個人戦、団体戦とも 1 セットマッチ（6-6 タイブレイク）但し申込数により変更あり。

- ① 個人戦
試合方法はトーナメント方式。
- ② 団体戦
1 シングル、2 ダブルスの 3 ポイントで実施する。出場順位はフリーとする。
シングルスとダブルスを兼ねて出場することはできない。
1 シングル、1 ダブルス（計 3 名）での出場は可。（2 ダブルス[4 名]は不可）
3 名で出場の場合は、ダブルス、シングルス 1 での出場とする。また、「3 名で出場」同士の対戦で 1 勝 1 敗となった場合は、得失点率で勝敗を決定する。
それでも勝敗が決まらない場合は、代表 2 人によるダブルス（タイブレイク）を行い、その結果を勝敗とする。

○試合日程

第 1 日目		第 2 日目	
<団体戦> <個人戦ダブルス・シングルス>		<個人戦シングルス>	
集合・受付	8：00～8：30	集合・受付	8：00～8：30
コート解放・整備	8：00～8：30	コート解放・整備	8：00～8：30
監督者会議	8：15～8：30	監督者会議	8：15～8：30
開会式	8：35～	諸連絡	8：35～
試合開始	9：00	試合開始	9：00

* 第 1 日目の個人戦シングルスは、団体戦・個人戦ダブルスに出場している選手のみ実施する。

- 使用球
- ・今大会の使用球はブリヂストン社の「XT-8」とする。

- ・ボールは各学校持ち寄りとする。(必ず未開封のもの)
- ・個人戦については、シングルス1名につき2球、ダブルス1ペアにつき2球、団体戦については1チーム6球を当日持参し、受付時に本部に提出する。
- ・通常テニスウェアとして認められているもの。(襟つきのものとする)

- 服 装
- 申込方法

- ① 別紙申込用紙を使用し、正副2部提出すること。
- ② 締切 **8月10日(金) 必着**
- ③ 宛先

〒755-0153 宇部市床波4丁目1-40 宇部市立西岐波中学校 林洋平(宛)
 TEL 0836-51-9052 FAX 0836-51-6367
 「中学校県体テニス申込書」と朱書きすること。

- その他

- ④ その他 仮ドローは発送しないので、中体連ホームページにて確認すること。
 - ・受付は、学校ごとに監督・引率者がまとめておこなうこと。
 - ・全ての試合日に、監督・引率者会議を行うので、監督・引率者は全員参加すること。
 - ・参加選手・引率者は、会場設営・片づけに協力すること。
 - ・団体戦のベンチコーチは、登録された監督(教員)・コーチ(教員・外部指導者)・登録選手とする。

(18) 水泳競技(男・女) <<2日間>>

- 期 日 8月22日(水)・23日(木) 開会式：9時45分
- 会 場 山口きらら博記念公園水泳プール
- 競技種目

種目	自由形	平泳	バタフライ	背泳	個人メドレー	リレー	M・R
第1日目	50 200 800(女) 1500(男)	200	200	200	400	200 400	
第2日目	100 400	100	100	100	200		400

- 申込規定
 - ① 制限 1校1種目3名以内、1人2種目以内(ただしリレーは除く)
 - ② 申込期日 **7月30日(月) 必着**
 - ③ 申込方法 4月定例総会時に配布された要項を参照してください。
 - ④ 申込先

〒750-1152 下関市清末陣屋5番10号 下関市立東部中学校 大山 雄(宛)
 TEL 083-282-0032 FAX 083-282-0811
 「中学校県体水泳申込書」と朱書きすること。

- ⑤ 制限タイム 1500m自由形 23分00秒 800m自由形 13分00秒
- ⑥ 役員参加校から必ず1名以上の競技役員を出すことを原則とする。

- 成績決定方法

- ・得点の最も多いチームを優勝とする。種目ごとに1位8点、2位7点…8位1点とし、以下順位を決める。(リレーによる得点は個人種目の倍となる)
- 合計点の同じ場合は、次の順位により決定する。
- ア：リレーによる得点 イ：入賞者の多いもの(ただし、リレーは4として計算)
- ウ：1位の数の多いもの エ：2位の数の多いもの(以下8位までこれにならう)

- 表彰

- ① 団 体 男女別総合優勝チーム(優勝校)に優勝旗 3位まで賞状
- ② 個 人 各種目3位まで表彰

- 競技方法

- ・学校対抗とする。
- ・(公財)日本水泳連盟規約により行う。
- ・各種目は原則として、予選・決勝を行う。
- ・Webによる申し込みの後、必要書類に職印を押印し、申し込むこと。
- ・リレー種目・800m自由形・1500m自由形はタイム決勝とする。

- 昨年度優勝校 男子：華陽中学校 女子：大内中学校

(19) スキー (男・女) <<2日間>>

○参加規定 学校単位で各種目5名以内1人2種目以内の申し込みができる。
(ただし、リレーは除く)

○種 目 男女のクロスカントリー、ジャイアントスラローム、リレー

○日 程

平成31年 1月 日 ()

総合受付 (おおひら休憩所) 10:00~10:30

チームキャプテンミーティング (CC) 10:30

開会式 中学・高校・一般 (おおひら休憩所) 11:00

競技開始 スキーオリエンテーリング(一般) 12:00

クロスカントリー (中学・高校・一般) 13:30

平成31年 1月 日 ()

チームキャプテンミーティング (AL) 8:30

競技開始 ジャイアントスラローム (中学・高校・一般) 10:00

リレー (中学・高校・一般) 13:00

閉会式 中学・高校・一般 (おおひら休憩所) 15:00

○その他 ・競技規定は全日本スキー連盟競技規則最新版に準ずる。

・大会の運営は、一般及び高校県体と同時開催とする。

○申込方法 ① 別紙申込用紙を使用し、2部提出すること。

(申込用紙は各支部へ専門委員長から送付する)

② 締切 平成30年12月7日(金) 必着

③ 宛先

〒741-0061 岩国市錦見2-5-80 岩国市立岩国中学校 野村重信(宛)

TEL 0827-43-4400 FAX 0827-43-3395

「中学校県体スキー申込書」と朱書きすること。